



摶

生命輝く赤中生



よい習慣を身につける ~自分なりのルーティンを~

校長 穂山 孝幸

新緑が目にまぶしく、さわやかな風が心地よい季節になりました。新年度がスタートして早くも1か月が過ぎようとして、慌ただしくもありましたが、本校の教育活動も軌道に乗ってまいりました。授業が本格的に始まり、部活動は1年生が本入部となり、より一層活発になっていくでしょう。

本校は、素晴らしいあいさつをする生徒がとても多いです。元気なあいさつ、相手の目を見ての丁寧なあいさつ。あいさつがしっかりできていることが、取組のスタートのよさにつながっているように感じます。全校オリエンテーションで、まず、家族の方と朝のあいさつをしっかりすることを話しました。各ご家庭でいかがでしょうか。

生徒の皆さんには、よいあいさつからスタートして1日を充実したものにしてほしいと思います。そのためには、自分のめざすべき生活リズムを整え、基本的な生活習慣を確立させることが大切です。決めた時間に寝て、起きて、朝食を食べて家を出るといった安定した生活が送れている人は、授業にしっかりと臨み、部活動に一生懸命に取り組み、帰宅後に翌日の準備を行うことができます。特に、起床時間を固定することはとても大切です。よいスタートから、よいサイクルを繰り返していくと充実した1日になるでしょう。そのためには、自分なりのルーティン（日課、慣習）をもつことが近道だと思います。よい意味での「ワン・パターン」であり、皆さんもきっとあるかと思います。毎日の生活の中で、自分で決めたことを継続していくことで、次のことにスムーズにつながり、よいリズムができていくと思います。習慣になることで続けていくことが苦でなくなります。反対に、よくないと思うことを習慣化しないようにしたいものです。夜遅くまでスマホに見入ってしまうとか、ついつい甘いものばかり飲食してしまうとか…。

3日から大型連休の後半になります。連休だからこそできることもありますが、4月からの生活リズムを崩さぬようしながら休みを充実させてください。

毎日を充実させるためには、特別なことをすることも大切ですが、ぜひ、よいと思うことを習慣化させ、疲れをためずに毎日を元気に過ごせるように自分なりに考えて生活していきましょう。

◎生活リズムを整えよう!!

- ・よいあいさつから1日をスタートさせましょう。
- ・自分が決めたルーティンを続けましょう。
- ・よくないことを習慣化させないようにしましょう。

